授業科目 老年看護学概論	専任教員名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前 / 後 1年次/前期
講義のねらい	1　老年期にある対象を身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から理解できる。 2　老年期の対象を取り巻く社会の保健・医療・福祉における看護の役割を理解できる。			
授業形態	講義・演習			
講義内容	1　老年期の理解 1）ライフサイクルからの老年期の理解 2）加齢に伴う変化の特徴 3）加齢に伴う身体的機能の変化 4）加齢に伴う精神的機能の変化 5）加齢に伴う社会的機能の変化 〈演習〉 高齢者疑似体験 6）老年期の発達と成熟 7）高齢者の多様性 8）高齢者にとっての健康 （課題） ・祖父母のライフヒストリーの作成 2　老年期をとりまく社会 1）人口学的指標 2）健康指標 3）老年期の生活の視点 4）高齢者の権利擁護 〈グループワーク〉 高齢者虐待防止の定義から高齢者における虐待について 5）高齢社会における保健医療福祉の動向・変遷 3　老年看護の目的 1）　老年看護のなりたち			16 14
教科書	系統看護学講座　専門分野　老年看護学　（医学書院） 高齢者の健康と障害　（メディカ出版）			
参考文献	1　系看:老年看護　病態・疾病論　（医学書院） 3　必要に応じて資料を配付する			
評価方法	終講試験　1・2　各 50 点　合計 100 点			
備考欄	・解剖生理学を受講していること ・この授業では体験学習、グループ学習を行うことで加齢への変化を学習していくため、積極的に学習していく ・教員とのコンタクトは授業終了又は終講時に案内する			